



高齢社会に備えて、 わかる年金と介護保険

「どうなる 我々の年金」

公的年金といわれる国民年金や厚生年金——年金記録の不備や積立金の流用などで、不信感や不安感が大きいですが、公的年金が潰れることはありません。ただ、少子高齢化が進むなか今の制度のままだと、先行き貰える金額は二割減くらい、と覚悟しておいた方が無難です。公的年金は国の最低保障、複雑でわかりにくいですが、少々の知識があれば不安も減ります。

「介護保険のしくみ」

来年四月、介護保険料と介護報酬(サービス料金)が変わります。負担増とサービスの縮小、財政難のため出てくるニュースは厳しいものばかりです。四〇才以上なら誰でも支払う介護保険料。サービスを今すぐ利用しない人も、利用している人も、介護保険のしくみを学び、現在、検討されている内容を一緒に考えてみませんか。

6/9 (月)

一般市民対象
定員 各50名

函館大学公開講座実施委員会

講師



磯村 元史 氏 (本学客員教授)

平成3年(1991年) 東洋信託銀行(株) 取締役副社長
年金業務・社会保険庁監視等委員会 委員(平成19年7月~)
年金記録問題作業委員会(厚生労働大臣諮問機関) 委員長(平成20年1月~)

「どうなる 我々の年金」

2時限【10:40~12:10】



大橋 美幸 氏 (本学准教授)

福祉大学研究所などを経て、2005年から函館大学勤務
2001年から社団法人認知症の人と家族の会理事

「介護保険のしくみ」

3時限【13:10~14:40】

会場

函館大学 視聴覚教室 [受講料 無料]

申込み：2008年6月6日(金)までに函館大学・総務課にお申し込みください。

※定員になり次第、締め切ります。

〒042-0955 函館市高丘町51番1号 TEL.(0138) 57-1181(内線105,121)